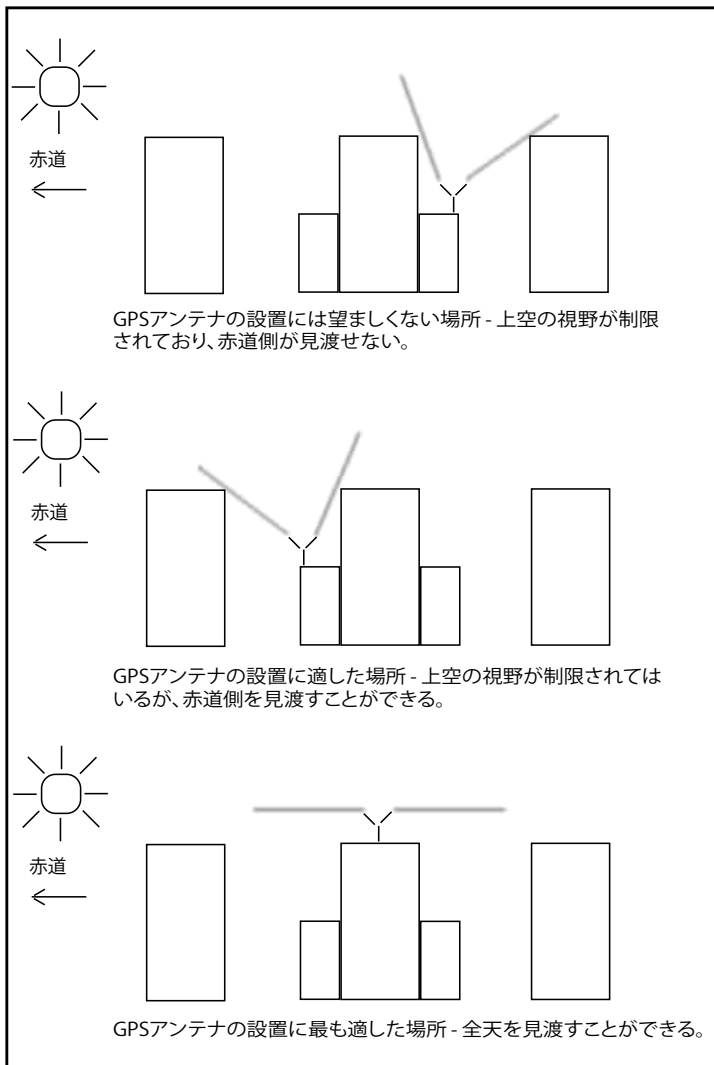


屋上 GPS アンテナ

GPSアンテナを設置するのもっとも適しているのは遮蔽物がなく、空を広く見渡すことができる屋上です。以下に、GPSアンテナの設置に適した場所を見つける方法とアンテナキットを設置する方法を説明します。



最適な設置場所を見つける

1. 遮蔽物がないことの確認: 遮蔽物がなく空を広く見渡せるとGPSアンテナはもっともよく働きます。空を大きく遮る高層ビルがありませんか?それがなんであれ視界を遮るものは問題を生ずるかもしれません。

2. 建物の側面に設置する際は最良の方向に向ける: もし赤道近くに設置するのならビルのどちら側に設置してもかまいません。しかし、赤道から離れるにつれてどちら側に設置するかが重要になります。もし北半球の赤道から離れた場所ならば、建物の南側に設置すべきです。逆に南半球なら建物の北側に設置します。

3. できるかぎり垂直に設置する: 空を最大限見渡すことができます。

4. 他の送信アンテナを避ける: 他のアンテナの近くではGPSの受信に障害を受けるかもしれません。

アンテナの設置

アンテナキットの設置については、裏面の手順に従ってください。

同軸ケーブルについて

GPS 信号の周波数では伝送ケーブルのインピーダンスミスマッチや不連続の影響を強く受けます。全ての同軸ケーブルには最低曲げ半径の規定があります。ダメージを避けるため、同軸ケーブルをきつく曲げることは避けてください。特にキンクさせることは絶対に禁止です。これらは同軸ケーブルの内部にダメージを与え、減衰を生じ、引いては GPS の受信を妨げます。同軸ケーブルをつぶさない、つぶれる可能性のあるところを通さない配慮が必要です。

推奨する同軸ケーブル

製品に付属するケーブルは主に米国で入手しやすい RG-59 タイプの Belden 9104 二重シールド低損失同軸ケーブルです。また Belden

1505A は直流抵抗が低く 200m までの延長に使用できます。これらのケーブルは 75Ω系ですので、50Ω系のケーブルと混用すべきではありません。

日本国内では入手性が良く、低損失で直流抵抗も少なく、各種コネクタの入手性も良い 5D-FB-LITE, 8D-FB-LITE, 10D-FB-LITE や SFA など 50Ω系同軸の使用をお奨めします。線種は必要な引き回し距離と減衰量から選択します。詳しくはお問い合わせください。

なお、1つのアンテナを複数の受信機で共有するための、GPS信号分配器や雷サージアレスタなども用意しております。お問い合わせください。

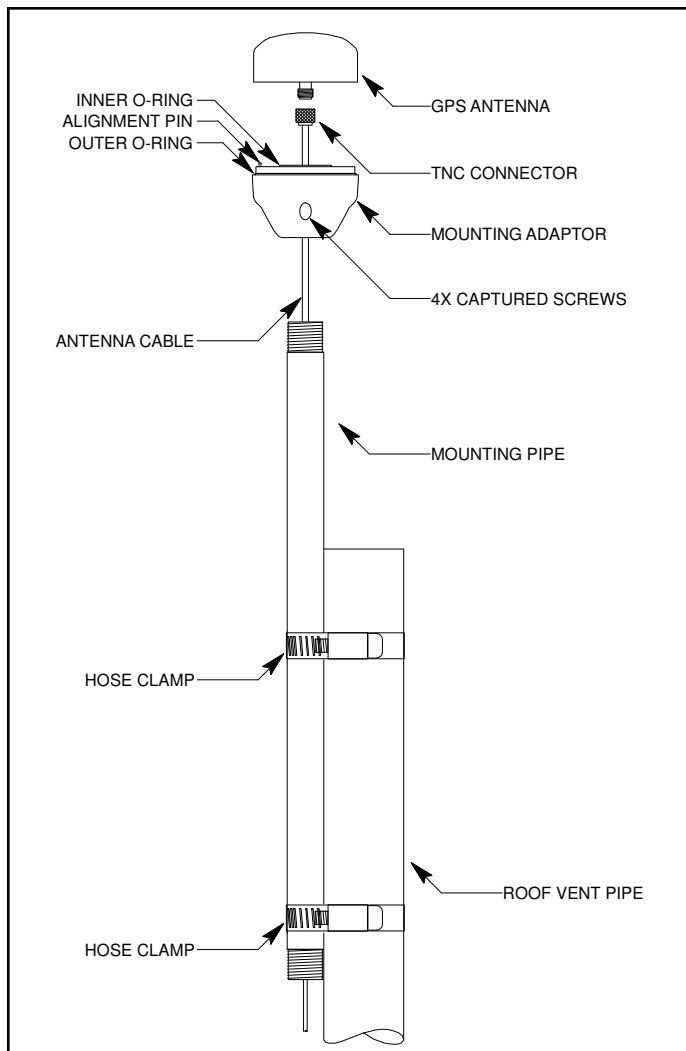
GPS アンテナ 設置手順

Step 1

下図を参照の上、4本のネジ(4X CAPTURED SCREWS)を#1プラスドライバで緩めて、アンテナ本体(GPS ANTENNA)とアダプタ (MOUNTING ADAPTOR) を分離します。アンテナ本体とアダプタの間には2本のOリングが入っていますのでなくさないようにしてください。

Step 2

塩ビパイプ(MOUNTING PIPE)とアダプタ(MOUNTING ADAPTOR)に同軸ケーブル (ANTENNA CABLE) を通し、塩ビパイプをアダプタにねじ込みます。同軸ケーブルのTNCコネクタ(TNC CONNECTOR)をアンテナのTNCコネクタに接続します。



Step 3

アンテナ本体を回転させて、アダプタにある位置合わせのピン(ALIGNMENT PIN)をアンテナ本体の穴に合わせます(これを確実に行わないとコネクタ部に水が侵入し故障を生じます)。結合を確認したら、4本のネジを#1プラスドライバで均等に締めます。

Step 4

塩ビパイプを他のパイプか構造物に付属のホースバンド(HOSE CLAMP)を使って固定します。

Step 5

同軸ケーブルを建屋に引き込み、受信機器のTNCコネクタに接続します。この際に同軸ケーブルをきつく曲げたり、折ったりすると同軸ケーブルに恒久的なダメージを与え、GPS信号の受信ができなくなる可能性がありますので同軸ケーブルの取り扱いに注意願います。



雷撃の心配がある場合は、建屋に同軸ケーブルを引き込むところに雷サージアレスタを設置し、雷アレスタ本体を確実に接地します。雷アレスタは弊社でも取り扱っております。雷アレスタはその製造元の指示に従って設置し、アレスタ本体を接地すべきです。雷アレスタを接地せずに使うとその効果は失われます。



機器の故障の原因となり、また危険ですのでGPSアンテナからの同軸ケーブルを交流電源の配線に近づけたり、添わせたりしないでください。GPSアンテナからの同軸ケーブルに交流電源が流れ込むことがないように確実に分離してください。

日本総代理店

 **株式会社 昌新**

情報システム営業部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-9-13

TEL 03-3270-5926 FAX 03-3245-1695

大阪支店 TEL 06-6946-7751 名古屋支店 TEL 052-581-7291

IS@shoshin.co.jp http://www.shoshin.co.jp/c/endrun

EndRun
TECHNOLOGIES
"Smarter Timing Solutions"

Santa Rosa, CA, USA
1-877-749-3878 or 707-573-8633
support@endruntechnologies.com
www.endruntechnologies.com

Form 5050-0017-000
March 2016

